

ガーナでそろばんプロジェクト 64号(2017年 5月28日)

★★

雨に泣かされた5月

★★

62号で雨にまつわる物語を書いたばかりなのに、5月は雨に泣かされた月でした。4月に続いて5月はスクールバケーションなのでそろばん教室が通常の月よりも少しだけ多く開室できる月もありました。その貴重な日に雨に2回も遭ってしまったのです。どんなに土砂降りの雨でも、後になって感動する物語が起きる”と自信がありました。1時間待っても子どもたちは現れず・・・いつものように、あの時のように子どもたちが”トシコはいるかな?”そんな不安な表情でやってくると思っていました。ところが現れませんでした。2回とも私が学校を去る頃は雨脚がだいぶ弱まりアフロードでアクラ行きのトロトロを待つ頃は雲の切れ間から青空が時折覗きました。アフロードで子どもたちが現れて感動する物語が起きるんじゃないか?起きてほしい!!そう思うも願いは叶いませんでした。後に残ったのは”タラレバ”の思いだけでした。5月は雨に泣かされてのスタートでした。しかし、いつもでも“タラレバ”でいられません。その2回分をどう補うかが今後の課題です。もう来月に迫った高校受験。受験生のパトリックをどのように続けさせるかが課題です。ここまで続けたパトリックに私はどうしても”マイそろばん”を贈りたい。もうここまで頑張ったんだから”褒美の回数に行き届いてなくてもあげてもいいじゃない??そこはどうしても譲れない。そこは前号で取り上げた試行錯誤するけれどやり方を変えたくない。そのためにはパトリックにも、もっともつと今まで以上に頑張ってもらわないと願いは叶わない。かけ算九九がいまだに直ぐに出てこないし、出来る問題つまり易しい問題から選び選びやっているパトリックに注意をしました。5月最終時点で23回分までできました。6月は3回だけの教室です。アクラ出発時に土砂降りだと中止になる教室。パトリックの力を信じてお天気を願うばかりです。

報告 TOSHIKO

